

認知症サポーター養成講座

認知症サポーター養成講座を開いてみませんか

白馬村では、認知症高齢者やその家族が住みなれた地域で安心して暮らせるまちづくりを進めるため、認知症を正しく理解し、認知症の人や家族を支援する「認知症サポーター」の養成を進めています。

認知症サポーターとは

「認知症サポーター養成講座」を受けた方が「認知症サポーター」です。すでに全国で100万人以上のサポーターが養成されています。

講座を受講して、認知症を正しく理解し、認知症の人と出会ったときに、適切な対応をすることができ、認知症の人と介護する家族を温かく見守り、応援しようとする人たちです。

何かを特別にやっていただくというものではありません。友人や家族にその知識を伝えたり、隣人として、あるいは商店・交通機関等、まちで働く人として、できる範囲で手助けをしたりします。

認知症サポーター養成講座とは

90分程度の講座で、認知症の基礎知識を学んでもらい、認知症を正しく理解していただきます。

講座修了後に、認知症サポーターの証である「オレンジリング」をお渡しします。これが認知症の方を支援する「目印」となります。



(オレンジリング)

お問い合わせ 白馬村役場内

白馬村地域包括支援センター 72-6667 (直通)